

よつばのクローバー



豊中市教育委員会
令和7年(2025年)
7月
NO. 17

仲間をより深く知り、協力して楽しい思い出を作る ～3小合同林間学舎(5年生)～

6月25日・26日、昨年度に引き続き、庄内南小・庄内西小・千成小3校の5年生で滋賀県のマキノ高原へ林間学舎に行きました。3校で同じ目標を掲げ、教職員が打合せを重ねたり、事前に児童の3校交流会を行ったり、当日を迎えるまでの間、少しずつ準備を進めてきました。



天候が心配されていましたが、1日目は、山の清流での魚つかみ体験、広大な琵琶湖でのカヤック体験等、みんなで自然体験を大いに堪能できました。3校の児童らの一番気合いが入っていた夜のスタンツでは、練習を重ねたダンスをお互いに披露し、手拍子で応援し合うなど大盛り上がりでした。ダンス後のキャンドルナイトでは、3校の児童全員で誕生日の順番に輪をつくり、一人ひとりが持っているキャンドルに火を灯し合うことで、最後に大きな火の輪が完成しました。しっとりした時間を共有し、「新しい友達ができた。」と喜んでいる児童もいました。2日目は天気が大荒れになったため、急な予定変更等もありましたが、どの学校の児童も臨機応変に対応し、協力してカレー作り等に取り組む姿は素敵でした。出発直前には天気が回復し、少しの時間でしたが3校の児童が湖畔で思い思いに自由時間を過ごしました。自然いっぱいの環境のなかで、日常の学校生活とは違う時間を共に過ごすことで、より関係も深まり、来年度の庄内よつば学園開校に向けたすばらしい合同行事となりました。(千成小学校 丹羽教頭)



第2回よつばコミュニティスクール交流学習会が開かれる

6月21日(土)には、第2回よつばコミュニティスクール交流学習会が、庄内コラボセンターにて行われました。当日は、前回は上回る13名の地域の方々に参加していただくことができました。今回は、3月22日(土)に行われた1回目の交流学習会を受けて、まずは中身の議論が必要ということで、よつばの子どもたちのためにどんな取り組みをすすめていくのが大事であるのかという視点で話し合いをもちました。よつばのコミュニティスクールのイメージづくりとして、「子どもの見守り」「学習」「活動」「生活」の4観点で、どんなサポートができるのか、あるいはしていきたいのかを3つのグループに分かれて出し合っていました。



グループワークのまとめ



どのグループも積極的に話し合いがなされ、4つの観点ごとにたくさんの思いやアイデアを出していただくことができました。各グループで出された中身は全体でシェアし、そこから具体的なよつばとしての方向性を次回の交流学習会で整理していくことを確認しました。あわせて次回には、当面急ぐ課題である「子どもの見守り」の観点について、具体の議論をすすめていくことも確認し、この日は終わってしまいました。

***次回は、9月20日(土) 10:00～(ショコラ)を予定しています。多くの方のご参加をお待ちしています。**



庄内よつば学園 建築の進捗状況(6/25撮影)